

在日米陸軍関係者における新型コロナウイルス感染症の感染者の 確認について

在日米陸軍基地管理本部から、在日米陸軍関係者が新型コロナウイルス感染症に感染したことについて、次のとおり情報提供を受けましたので、お知らせします。

- 1月5日から同月11日にかけて、在日米陸軍関係者7名が、新型コロナウイルスの検査の結果、陽性と確認された。
- 7名のうち3名は、新型コロナウイルス感染症の症状を訴えたため、直ちに隔離措置の下に置かれ、医療関係者による検査の結果、陽性と確認された。
- 7名のうち4名は、積極的な追跡調査及び通知手続により検査を行い、陽性と確認された。
- 7名全員は新型コロナウイルス陽性者としての隔離措置の下に置かれ、当該隔離措置は、医療関係者が許可するまで続けられる。迅速な追跡調査及び通知を実施したため、地域社会に対するリスクはない。
- 在日米陸軍は、兵士・職員、日本人職員、家族と地域社会の皆様を守るため、新型コロナウイルスの流行を防ぐ追加的公衆衛生保護措置を採り対応している。

市長は、在日米陸軍基地管理本部司令官と電話会談を行い、上記内容について説明を受けました。

市長及び在日米陸軍基地管理本部司令官は、引き続き情報共有を図りながら、感染拡大防止のため、互いに協力することを確認しました。